

授業科目(ナンバリング)	旅行実務エキスパートⅡB (CB224) (実践的教育科目)			担当教員	大井田 かおり (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本講義は、総合旅行業務取扱管理者試験受験を目指す学生を対象とし、試験合格に向けてドリルをこなす。この授業の履修者は、国内旅行業務取扱管理者試験に合格（または科目合格）していることを条件とし、「海外旅行実務」「旅行業務エキスパートⅡA」（旧カリキュラム「海外旅行実務Ⅰ」「海外旅行実務Ⅱ」）を履修中および履修済みであること。							①⑧⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
専門力	総合旅行業務取扱管理者として、旅行業に関する知識を持つと共に、試験に合格できる能力を持つ。			・合格圏内の実力 ・テストドリル ・授業参画		30% 10% 5%	
情報収集、分析力	総合旅行業務取扱管理者試験の出題問題を分析できる。			・合格圏内の実力 ・テストドリル ・授業参画		20% 5% 5%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	旅行業のプロとして寄与できる。			・合格圏内の実力 ・テストドリル		20% 5%	
多様性理解力							
出 席				受験要件			
合 計				100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
模擬試験等による合格圏内の実力 70%、テストドリル 20%、授業参画 10%により、総合的に評価する。テストドリルはポートフォリオを使用する。テストドリルの問題は同じものを 5 回まで受けられ、テストドリルの点数としては最後に受けたものを記載する。期末試験や期末レポートは行わない。フィードバックは授業中に行う。							
授業の概要							
この授業は、担当教員の国内・海外添乗員の経験や知見に基づく実践的な科目であり、総合旅行業務取扱管理者資格試験のための授業です。対象試験科目は「海外旅行実務」です（国内合格者は約款が 2 度目になるので、わかっているものとして進めます）。ひたすらテストを行います。試験を問いて間違えるのは構いませんが、一度間違った問題は次に間違わないように気をつけましょう。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とします。							
教科書・参考書							
教科書&指定図書：JTB 総合研究所模擬試験（2021 年度は 3 回セットで 10500 円。変更の可能性あり。申込人数で安くなる）、ユーキャンの『国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン U-CAN』 ※令和 3 年度（2020 年度）版なら構わないが、以前の版は消費税率やたばこの免税に変更があるので注意すること。							

授業外における学修及び学生に期待すること

試験に向けて計画的に頑張りましょう。一般的に試験合格に 230 時間～280 時間の学習は必要と言われています。間違えた場合は、できるまでやり直しましょう。2021 年の受験日は 10 月第 4 曜日でしたが、20 年は第 2 日曜日だったので変更の可能性もあります。また、本番の試験前に実施される JTB 総合研究所主催の模擬試験（3 回、有料）は出やすい問題が網羅されますので、必ず受験して下さい。試験の英語は英検 2 級相当です。英語力は付け焼刃がきかないので、日頃から英文に慣れ親しみましょう。

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	ガイダンス	総合旅行業務取扱管理者資格試験についての説明	総合旅行業務取扱管理者資格試験について整理しておく。
2	試験 1	旅券法、外国人の再入国、日本人の出入国手続き、鉄道、クルーズ、宿泊、保険の問題	出入国法令と海外旅行実務について整理しておく
3	試験 2	海外観光資源（アジア、中東、ヨーロッパ、北米・ハワイ、中南米、アフリカ、オセアニア）の問題	海外観光地理について復習し弱いところをチェックする。
4	試験 3	海外観光資源（複合）、航空会社、都市・空港コードの問題	海外観光地理とコードについて把握しておく。
5	試験 4	英文読解について	出やすい英文について検討する。
6	試験 5	平成 29 年度過去問	平成 29 年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
7	試験 6	平成 30 年度過去問	平成 30 年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
8	試験 7	令和元年度過去問	令和元年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
9	試験 8	令和 2 年度過去問	令和 2 年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
10	試験 9	令和 3 年度過去問	令和 3 年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
11	試験 10	国際航空運賃の問題	航空運賃の問題について整理しておく
12	試験 11	JTB 総合研究所模擬試験（A 問題）	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
13	試験 12	JTB 総合研究所模擬試験（B 問題）	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
14	試験 13	JTB 総合研究所模擬試験（C 問題）	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
15	試験前の整理	試験前に出やすい問題を振り返る	出やすい問題をチェックし、苦手な部分を知る。